

狛江市の活性化を目指して11日・12日間に「狛江フェスティバル」(狛江フェスティバル実行委員会主催)が催される。フェスティバルの統括(運営責任者)を務める繁平光伯さん(40)に話を聞いた。

狛江フェスティバルとは■多摩川いっかだレースに次ぐ狛江の夏を代表するイベントです。私が聞いた話では、毎年催されていた花火大会や「狛江ほおずき夏祭り」が相次いでなくなったのをきっかけに、平成17年に祭り好きの市民が集まって幅広い年代が楽しめる夏のイベントを目指して「夏祭り」が催されました。27年にそのメンバーなどが発起人となって、夏祭りをリニューアルした「狛江フェスティバル」が泉龍寺境内とえきまえ広場で開かれ、たくさんの市民が訪れました。泉龍寺には市内の商店や市民団体が出店、体験型のワークショップを開いたり、舞台上でたくさんの団体が踊りや音楽を披露しました。えきまえ広場では市内の飲食店の出店が食べ物を提供し、各地のビールを販売するビールフェスタを催しました。昨年は新型コロナウイルス感染症防止対策のため、ビールや食べ物、グッズは事前に注文してテイクアウトや配達する方式に変え、ダンスなどのステージ企画はYouTubeで流すオンライン方式で実施しました。

実行委員会について■狛江で仕事を始めた直後の29年に知人に誘われてボランティアとして参加しました。イベ



ナス  
このトゲが立っていてさわると痛いものが新鮮。保存する場合は低温と乾燥に弱いので、袋に入れて冷暗所に置き、早めに食べるようにする。

### フェスティバルで新しい狛江の魅力を発見してください。

ントの内容が楽しかったので、翌年は実行委員会に入りましたが、その年は台風で中止になってしまいました。実行委員会は狛江市商工会の役員や青年部のメンバー、地域の商店会、社会福祉協議会の会長、狛江青年会議所の会員など30人ほどで構成され、商工会前会長の栗山昇さんが会長を務めています。約20人が運営委員となり例年3月頃から運営委員会を月1、2回開いています。私は30年に統括となりました。統括は、会長を補佐



狛江フェスティバル実行委員会 統括  
しげ ひら みつ のり  
繁平 光伯さん

すると共にフェスティバルの全体方針や資料作成、運営委員会の進行、後援・協力団体や会場などの調整、予算管理、当日の運営などが役目です。できるだけ多くの人から意見を出してもらい、多面的に考えて意見をまとめるようにしています。今年のフェスティバル■感染力の強い新型コロナウイルスの変異株が出現するなど、今年もフェスティバルの見通しが立たない状況でした。昨年のオンライン開催には「リアルで楽しみたい」「ピンとこない」という声が多かっ

ナスは6月から9月が旬。インド原産で世界中で栽培されている。日本でも奈良時代から食用にされ、各地で大きさや形、色などが違うさまざまな品種が栽培されている。和食、洋食、中華と多くの料理に用いられ、焼く、煮る、揚げるなど調理法も多い。

市内でも多くの農家が栽培しており、夏と秋の2回、出荷する農家もある。

持った時に重みがあり、皮の表面に傷がなく、色艶が良いものを選ぶ。また、ヘタ

たため、6月の実行委員会で、今年も市内全域の事業者が運動でき、子どもも楽しめる企画を検討しました。その結果、狛江の街の全体像を知らない新しい市民も増えているため、「街巡り」をテーマに、飲食店に加えて様々なサービス業、物販店などに店舗してもらい、限定メニュー、商品、サービスを販売する方法にしました。また、「子どもわくわくスタンプラリー」を子ども向けに行い、参加店でスタンプを押してもらい、3つ集めたら12日間に商工会でお菓子セットをプレゼントします。市内の各商店会に呼びかけ、50店舗を目標に参加店を募っていますが、反応はまずまずです。詳しくは狛江フェスティバルのホームページでお知らせします。フェスティバルをきっかけに、狛江の街を回って、新しい狛江の魅力を発見をしてください。

繁平光伯さんの横顔=昭和55年狛江市生まれ、狛江第四小学校、狛江第三中学校、中央大学附属高等学校を経て中央大学卒業。卒業後は企業でシステムエンジニアとして働き、コンサルタント会社、フィンテック企業などに勤める。25歳の時に半年ほどカナダに移住。平成28年に狛江市元和泉に狛江のまちづくり会社Flex Community合同会社を設立、経営・ITコンサルタントとして従事するかたわら、地域に向けた事業を展開している。また、最後に勤務した会社の同僚の実家が営んでいたコーヒー豆自家焙煎の店を引き継ぎ、「K.Base Roastery Lab」を運営する。30年に狛江青年会議所に入会、狛江市商工会青年部、野川まちづくり協議会、狛江市民大学運営委員などに参加し、地域活動を行っている。コロナ禍に対応して次亜塩素酸水配布、狛江KIDS并当事業などに関わる。趣味は草野球で、練馬区江古田の自宅に妻と子ども2人と住む。



### Shop & Service Guide

いらっしゃいませ

## Nap(ナップ)

和泉多摩川商店街振興組合にある美容室Nap(フェニックス株式会社)は髪ケアに加えて、医療用ウィッグ(かつら)を取り扱うほか、病気で事故で髪が抜けた子ども用のウィッグ作成に使う髪を無償で提供するヘアドネーション活動に取り組んでいる。

オーナーの茂木一晴さん(50)は千葉県南房総市の出身で、実家が理容室だった。茂木さんは高校卒業後に神奈川県内の有名ヘアサロングループの店に入社、働きながら理容師と美容師の免許を取得するだけでなく、様々なコンテストに出場して優秀な成績を取

## 市内初のヘアドネーション活動 髪や美容全般の悩みにこたえる



片山さんの髪をカットする茂木さん(右)

☎3480-5099 東和泉3-10-5 営業時間=午前9時30分~午後7時。不定休

### 狛江駅に絵手紙の「まるごと美術館」 巨大絵手紙原画など小池邦夫さんの作品展

狛江駅構内に、市内在住の絵手紙作家で名誉市民の小池邦夫さんの作品を展示するコーナーが設けられた。美術品を展示する構想を進めている。昨年11月にはその第一弾として市役所2階ロビー

狛江市では、多くの人に芸術作品に触れてもらおうと令和2年度から「狛江市まるごと美術館」と題して、市内各所に

### ひろがれ 絵手紙の輪



まるごと美術館



めた。川崎市多摩区の小田急線向ヶ丘遊園駅近くの店などの店長とマネージャーを務めたことがあったため、独立にあたって現在の場所に店を出すことを決め、平成15年にオープンした。

茂木さんは、接客を通して、多くの人が髪だけでなく美容全般に悩みを抱えていることに気づき、そうした悩みを改善するためのアドバイスや技術提供を心がけており、店にはヘアメイクをはじめ健康に関する様々な機器を置いて要望に

また、22年に母親が乳がんの治療で髪が抜けたため、ファッション用のウィッグをカットして贈って喜ばれたのがきっかけで、医療用ウィッグを扱うことになった。

川崎市で行われている美容師のボランティア活動に参加してヘアドネーション

を知り、研修を受けて28年に狛江市内で初めて行った。口コミなどで希望者が広がり、現在では年間数十人が訪れるという。

7月には狛江第一小学校3年の片山深琴さんがヘアドネーションのために訪れた。保育園時代から伸ばしていた61cmの髪を肩の上でカット、「私の髪が病気の子に役立つとうれしい」と笑顔で話していた。母の麻美さんによると「保育園の時にテレビでヘアドネーションを知って髪を伸ばしてきました。20歳まであと3回できたらと言ってます」という。茂木さんによると、ヘアドネーションには31cm以上の髪が必要で、その長さまで伸びるのに約3年間

かかるという。茂木さんは「ヘアドネーションは通常よりカットの時間がかかりますが、お客様と一緒に社会貢献できる喜びがあります」「美容に関するお客様の様々な希望に技術でこたえ、楽しく豊かな生活を実現するお手伝いをしたい」と話している。

エコルマホール事務所 駄倉地区センターへ移転  
今月1日(金)から令和4年12月上旬(予定)まで行われるエコルマホールの大規模改修工事に伴い、事務所が6日(月)から駄倉地区センター(東和泉1-3-17)へ移転する。これに伴い受付時間が午前8時30分から午後5時に、定休日が土・日曜日、祝日に変更される。問い合わせは☎3430-4106一般財団法人狛江市文化振興事業団。

に展示コーナーを設けた。今回は、その一環として設置された掲示板に狛江駅北口ロータリーにある初代の巨大絵手紙の原画など2点の作品と絵手紙発祥の地-狛江についての説明が展示されている。

狛江市の玄関口にあたる狛江駅周辺には、駅構内に絵手紙街角ギャラリーが設けられているのをはじめ、巨大絵手紙、絵手紙マンホールや絵手紙ロードシートなどがあり、絵手紙発祥の地にふさわしい充実した展示となっている。